



2019年度 神戸YWCA
事業計画書

神戸YWCA

第 32 回総会期 日本 YWCA 全国会員総会決議

1. 主題

平和を実現する人々は幸いである
—マタイによる福音書 5 章 9 節—

2. 日本 YWCA のビジョン

地域で女性たちが主体的に活動することを通して、以下の社会をめざします。

- (1) 平和憲法が生かされ、核も暴力もない社会
- (2) 女性と子どもの尊厳を守る社会
- (3) 若い女性がリーダーシップを発揮する社会
- (4) 多世代・多文化で多様な背景を持つ人びとを尊重する社会

神戸 YWCA ビジョン
一人ひとりが大切にされる社会

神戸 YWCA 2019 年度活動目標
共に社会を変える一歩を踏み出す

2019年度 神戸YWCA事業・活動計画

I 平和・人権事業

■平和活動部

【活動方針・活動目標】

- ・非核・非暴力の平和な社会を求める。
- ・若い人、関心のない人たちにも参加してもらえるようなプログラムを進める。
- ・平和憲法を守る活動を継続する。

【活動計画】

①定例ミーティング

目的：平和活動の具体的推進と部メンバー相互の和合

内容：平和活動の実施にあたり、プログラム作成と、活動に伴う問題・課題を部メンバー間の自由な意見交換を通して解決し、合意する。

対象者：部メンバー

実施頻度（回数）：1回／月

実施場所：神戸YWCA本館

②平和集会

目的：活動方針・目標を具体的に進めるための集会を開く。

内容：憲法、その他平和について、若い人や関心のない人たちにも参加してもらえるよう、多方面からの講師を招き、多角的に平和を考える。

対象者：一般

実施日時：未定

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館または神戸市青少年会館

③ゲスト学習会

目的：平和に関連する様々な問題や課題について、共に考え、意見を交換する。

内容：講師による問題提起と、参加者全員による自由な話し合い

対象者：一般

実施日時：土曜日午後

実施頻度（回数）：1～2回／年

実施場所：神戸YWCA本館

④憲法出前プログラム

目的：憲法について考えたことのない人たちを中心に、憲法や立憲主義について考えてもらう機会を提供する。

内容：対象者に合わせた最近の社会問題を切り口に、憲法が生活と深く関わっていることを実感してもらい、同時に紙芝居を通して立憲主義を学ぶ。必要に応じて、改憲の動きと草案を紹介する。

対象者：若い世代を中心に一般

実施日時：適宜

実施頻度（回数）：2回／年

実施場所：出前先（学校・教会など）

⑤持ち寄り学習会

目的：平和に関する知識を深め、視野を広げ、互いに啓発し合うことで、平和活動の糧とする。

内容：メンバーがそれぞれテーマを持ち寄り、学び合う。

対象者：部メンバーおよび一般

実施日時：部会前

実施頻度（回数）：10回／年

実施場所：神戸YWCA本館

⑥「平和活動部ピースレター」の発行

目的：活動を通して得た情報・体験・課題などを報告し、シェアすることで、より多くの人たちと共に平和を考え、活動する足掛かりとする。

内容：平和活動部、およびピース・ブリッジの活動を通して得た情報・体験・課題の報告と考察

対象者：一般
実施日時：機関紙発行時
実施頻度（回数）：4回／年

■現代史勉強会いもづる

休会中

■ピース・ブリッジ（Peace Bridge）

【活動方針・活動目標】

- ・他団体、グループと橋を繋ぎ、協力して平和構築活動を進める。
- ・講演会や学習会などを行ない、学び合う。

【事業計画】

①講演会

目的：社会の様々な問題を知り、共に考える。

内容：講師による講演と参加者との話し合い

対象者：一般

実施日時：2019年6月頃

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：未定

備考：他団体・グループと共催

②学び、語り合い、繋がる会

目的：他団体やグループで平和活動に関わっている方の話を聞き、語り合い、繋がることを目指す。

内容：ゲストが語り、参加者で話し合う。

対象者：メンバーおよび一般

実施日時：2019年 2、4、6、10、12月頃

実施頻度（回数）：5回／年

実施場所：カフェなど

備考：他団体やグループと協力する。

*上記以外に、他団体やグループに協賛して会を催す。

■被災者支援プロジェクト

【活動方針・活動目標】

セカンドハウス・プログラムは、日本YWCA「com7300」の活動方針に沿って今年度も実施する。また利用者家族との交流、福島訪問等も実施し、福島の生活者の方々から学び続ける。

【活動計画】

①セカンドハウス・プログラム

目的：放射能被災下に生活する家族の一時保養

内容：・日本YWCAとの協働事業（神戸を含めて全国に3つのセカンドハウスがある）

- ・神戸YWCA関係者から家屋を一定期間貸し出してもらい、保養に用いる。（利用者には交通費の一部を支援。水道光熱費や家賃は無料）

- ・利用家族との交流を通して、福島の現状を学ぶ。

対象者：福島県をはじめ近隣県の放射能被災下に生活する家族および単身女性

実施頻度（回数）：申し込みがあり次第随時

実施場所：兵庫県明石市

②福島とつながる取り組み

目的：・刻々と変化する福島の現状を継続的に学ぶ。

- ・この学びを通して、真に求められている活動づくりへつなげる。

内容：日本YWCA「地域YWCAを主体とした活動」として福島YWCAが2019年6月に実施予定の福島訪問ツアーに参加。ツアー前後に、神戸のセカンドハウス利用者との再会や交流も計画したい。

対象者：会員、一般

実施日時：6月23日（日）～24日（月）予定

③福島のいまを知る勉強会

目的：福島訪問ツアーに参加するにあたり、福島における放射能被災の現状、変化、また生活者の人たちの

思い等を事前学習する。

内容：放射能被災下にある生活者の方々への支援などを行なう講師により勉強会

対象者：ツアー参加予定者、一般

実施日時：5月または6月（ツアー前）

実施場所：神戸YWCA本館

Ⅱ 国際理解・多文化共生事業

■国際相互支援部

【活動方針・活動目標】

国内外を問わず国際理解を深め、国際的な社会課題および日本国内で暮らす在日外国人との共生について共に考え、学び合う機会を提供する。また、随時海外で起きた災害に対する募金集めや、2019年度実施される世界YWCA総会参加者へのバックアップを行なう。

【活動計画】

①定例ミーティング

内容：情報を共有するとともに、プログラムの企画について話し合う。

対象者：国際部メンバーおよびメンバー候補の方（陪席）

実施日時：未定

実施頻度（回数）：不定期（4～6回／年）

実施場所：神戸市内のカフェ、神戸YWCA本館など

備考：部メンバーが多忙であるため、多くのメンバーが集える場所や時間を設定する。

②Taste the World（TTW/世界の料理を食べよう）

目的：世界の文化や生活、状況を学び、共に考える機会を提供する。国内外の外国人の支援につなげる。

内容：毎年どこか1か国（もしくは地域）を取りあげ、講師を招いてその国の文化や生活情報を学ぶ公開講座。あわせて、その国の料理を提供し、楽しく参加しやすい会にする。

対象者：一般

実施日時：未定

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：神戸YWCA会館

③世界YWCA総会参加者のバックアップ

目的：世界YWCA総会に参加する2人のメンバーを応援する。

内容：・参加前の送り出し会

・参加後の報告会

・送り出しのための募金集め

対象者：一般

実施日時：未定

実施頻度（回数）：報告会は各1回、募金集めは通年

実施場所：神戸YWCA会館

Ⅲ 地域福祉事業

■地域福祉部

【活動方針・活動目標】

①分室の地域交流スペースとしての活用

- ・分室の目的、情報発信のあり方（パンフやHP、掲示板）、中期計画「生かす3年目」を作り実施していく。
- ・各グループの課題をつかみ、解決に向けた取り組みを行なう。
- ・利用者の声をきき、ボランティアとスタッフの協働をすすめる。

②情報発信誌「わいわい通信」を年1回発行する。

③分室ボランティアの親睦と交流のために「互苦労さん会」を行なう。

【活動計画】

①定例ミーティング

目的：活動方針の具体化のための論議を行なう。

内容：・中期計画「生かすの3年目」の方針決定、「プロジェクトY分室」の論議を生かす。

- ・「わいわい通信29号」の発行
- ・「互苦労さん会」の開催

対象者：地域福祉部メンバー

実施頻度（回数）：実施プログラムに合わせて実施（1回／1～2か月）

実施場所：神戸YWCA本館あるいは分室

②木曜カフェ

目的：地域の人々が気軽に立ち寄り、過ごすスペースにしたい。

内容：コーヒー・紅茶を提供する。有機野菜、パン、焼菓子、無添加調味料、乾物などの販売もあり。

神戸YWCAのグループ活動も待合スペースで開くことができる。

対象者：地域住民

実施日時：ほぼ毎週木曜

実施頻度（回数）：約40回／年

実施場所：神戸YWCA分室

③地域のお店「くるくる」

目的：「使い捨てしない、丁寧な生活」をキーワードに、女性服やアクセサリーを集め適切に販売するスペースを第3木曜に開く。

内容：リサイクル品の回収、開店準備、当日販売

対象者：地域住民

実施日時：第3木曜日13～15時

実施頻度（回数）：1回／月

実施場所：神戸YWCA分室

備考：担当する会員やボランティアを募集している。

④互苦労さん会

目的：分室で活動するボランティアの、グループを越えた親睦・交流

内容：昼食会

対象者：分室で活動するボランティア全員

実施日時：新年会時期の土曜日

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：20～30人が集える飲食店

■わいわいランチ

【活動方針・活動目標】

昼食の配食サービスを行なうことで、ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいをもつ方が、住みなれた地域で、これまでの暮らしを続けていけるように食生活面から支える。

【活動計画】

①わいわいランチ

目的：ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいを持つ方が住みなれた地域で豊かな暮らしを続けられるように、食生活面から支える。

内容：お弁当の調理、配膳、配達サービス

対象者：ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる方、障がいを持つ方

実施時間など：調理担当は8時30分～14時、配膳・配達・片付け担当は9時40分～13時30分

実施日など：約230回／年（月曜日～金曜日）

実施場所：神戸YWCA分室

②ランチ・ミーティング

目的：ランチの活動が安全安心にスムーズにすすむようにボランティア全体で共通認識をつくる。

内容：活動意義・目標、年間計画、活動内容、ボランティアと職員の配置、事例検討など

対象者：ボランティア全員

実施日時：5～6月頃、各曜日活動終了後90分ほど

実施頻度（回数）：各曜日ごとに1回／年

実施場所：神戸YWCA分室

②調理者ミーティング

目的：調理に関わる衛生管理の知識や技術、役割分担などについての共通認識を培う。

内容：新たな献立、調理法について、調理者マニュアルの確認、緊急時の交代、材料注文・その他の確認など

対象者：調理担当者、庶務スタッフ

実施日時：必要時の午後、活動終了後1時間程度

実施頻度（回数）：適宜

実施場所：神戸YWCA分室

■わいわいデイルーム

【活動方針・活動目標】

- ・地域の高齢者が、できるだけ長く生き生きとした豊かな在宅での生活を送ることができるよう、仲間づくり、生きがいをづくり、健康づくりのためのプログラムを提供する。
- ・利用者が安心して在宅生活を送ることができるよう、介護・医療・福祉等の専門職との顔の見える関係をつくり、連携を図る。
- ・利用者、スタッフ、ボランティアが共に昼食の食卓を囲み、手づくりのわいわいランチをいただくことにより、心と体の栄養を向上させる。

【活動計画】

①わいわいデイルーム

目的：高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう仲間づくり、生きがいをづくり、健康づくりのためのプログラムの提供を行ない、手づくりの昼食を提供することにより、介護予防に資する活動を実施する。

内容：・看護師、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、歯科医等の専門職による介護予防講座（月1回）

・音楽療法士、健康運動指導士等による介護予防プログラム（月1回）

・介護支援専門員、介護福祉士等による情報提供（随時）

・健康体操、ゲーム、談話などのプログラム（毎回）

・ボランティア講師によるクラフト製作、書道、理科実験工作

・わいわいランチによる手づくり昼食

対象者：神戸市在住の65歳以上の高齢者

実施日時：毎週火曜日 10時～15時

実施頻度（回数）：1回／週

実施場所：神戸YWCA分室

備考：1日の参加費用は1,100円（参加費300円、給食費700円、趣味活動費100円）

■わいわい亭

【活動方針・活動目標】

在宅生活を送る高齢者に、栄養ある食事と楽しく過ごせる居場所を提供し、住み慣れた地域で豊かな暮らしを長く続けられるようにサポートする。

【活動計画】

①わいわい亭

目的：地域の高齢者の居場所を提供する。わいわいランチを利用して、昼食会を開催する。

内容：昼食会、参加者どうしやボランティアとの交流、食後の歌唱

対象者：高齢者

実施日時：毎月第2、第4水曜日、11時～13時30分

実施頻度（回数）：2回／月（8月、12月は1回）

実施場所：神戸YWCA分室

■弓の木歌の集い

【活動方針・活動目標】

市営住宅の高齢者を対象に、歌を通して生活の活性化と親睦を図る。

【活動計画】

①弓の木歌の集い

目的：高齢者の生活活性化と親睦

内容：用意された歌集からそれぞれがリクエストする歌曲をキーボード伴奏で歌う。

対象者：弓木南市営住宅高齢者会「むつみの会」の有志

実施日時：第3火曜日14時～15時

実施頻度（回数）：1回／月

実施場所：神戸市弓木南市営住宅集会室

備考：現在、市住側参加者7人（男性2人）、YWCAから2人、平均8人

■ちやいやあらんど

【活動方針・活動目標】

- ・子育て中の家族支援、特に就学前の子どもを持つ母親の仲間づくり、リラックスできる場づくりを支援する。
- ・参加者とともに親と子どもが楽しく集える場を創る。
- ・地域や社会を知り、つながるちやいやあらんどとする。
- ・分室での異世代間交流、異文化交流を楽しむ。

【活動計画】

①通常オープン日

目的：・子育て中の家族支援、とくに就学前の子どもを持つ母親の仲間づくり

- ・リラックスできる場所としてオープン
- ・親と子どもが楽しく集える場
- ・子育てについての情報交換ができる。
- ・神戸YWCAの活動につながる。
- ・地域とつながる。

内容：・親子が自由に過ごす。

- ・希望によりプログラムを企画する。
- ・子どもと楽しむ：作ろう会など・絵本を読む・音楽に親しむ、青柳さんのゲームなど
- ・ママが楽しむ：大人の塗り絵・料理・その他
- ・学院日本語コース「ママの日本語」とのコラボ
- ・バザーその他の神戸YWCAのプログラムに参加する。
- ・ハロウィン、クリスマス会、夏休みのプールなど、季節やお出かけプログラムを楽しむ。
- ・夏休み「寺子屋ちやいや」など

対象者：メンバー、メンバー友人など

実施日時：第1・第3水曜日／月 11時～15時

実施頻度（回数）：通年、2回／月 その他プログラムにより随時開催日程あり

費用：参加費300円／1回 ＊昼食その他実費は自己負担

実施場所：神戸YWCA分室、その他

②布のおもちゃの会＜ぬいぬい＞

目的：子育てで忙しいママが楽しむ、ゆとりの時間をつくる

内容：布のおもちゃをつくる

対象者：メンバー、メンバー友人など

実施日時：概ね第4金曜日 10時～12時

実施頻度（回数）：1回／月

費用：300円／1回（茶菓つき）材料費実費は自己負担

実施場所：神戸YWCA分室

備考：最低開催人数4人～5人。申し込みは1週間前（材料準備のため）

③セミナーや勉強会

目的：・地域の情報を知り、地域とつながる。

- ・子どもや子育てについての学びを通して社会に発信する。

内容：・お医者さんの話を聞く（健康や病気の話：歯科・婦人科など）

- ・入学準備のための取り組み（地域の幼稚園・小学校の情報と準備）

対象者：メンバー、メンバー友人など

■夜回り準備会

【活動方針・活動目標】

「ローカルに活動し、グローバルに考える」必要を感じている。特に人間を守るためにできた諸制度を、企業活動を妨げる岩盤規制だとして、その破壊に注力する力が支配的である。1%が99%を支配する仕組みに目を向けなが

ら、生きづらくなっている人間の生活を大事にまもりたい。「我々と彼ら」という差別の意識を、実際に乗り越えたい。2019年度には外国人労働者がふえる。その中には困窮する人も出てくるだろう。外国人への差別や攻撃も増えるかもしれない。出会いの中で気づいたことを発信する報告書も、続けて出したいと思う。

【活動計画】

①夜回り

目的：住むところのない人の支援（野宿してる人、これからの住まいに困っている人、友人宅やネットカフェで暮らす人など困窮する人は誰も排除しない）

内容：夜訪問し、信頼しあえることを目指し、対話の中で、必要なことを知ったら、可能なことを手伝う。住まいの確保、生活保護、医療へのアクセス、襲撃や追い出しへの対策などを考える。

対象者：住むところのない人

実施日時：毎月第2、第4土曜日

実施頻度（回数）：24回／年

実施場所：東灘区、灘区の公園、河川敷、その他

②病院訪問

目的：医療が継続できるように、退院後の暮らしについて支援する。

内容：病院でニーズのある人に会い、話を聞かせてもらい、退院後に安心して暮らせるように、住まい探し、生活保護手続きなどを手伝う。

対象者：退院後の住まい・生活保護などに関して困っている方

実施日時：現在は休止中。必要があればいつでも再開する。

③「神戸越年・越冬活動」への参加

目的：閉庁期間、仕事のない時期、困窮している人の支援。交流。孤立を防ぐ。

内容：炊き出し（夜回り準備会はこれに参加）、全体では、法律、医療、生活などの相談、散髪、餅つき、追悼集会、その他いろいろ。

対象者：住むところのない人をメインに、困っている人

実施日時：年末の閉庁期間12月28日～1月4日

実施場所：東遊園地噴水広場

備考：8日間のうち、夜回り準備会は1日を担当

④ミーティングと学習会

目的：活動を持続するための具体的な相談と、貧困の原因などを考える学習・共通認識と課題の確認。具体的活動の計画。事務処理など

内容：ミーティングと学習会

対象者：夜回りメンバー

実施日時：不定期

実施頻度（回数）：4回／年

実施場所：神戸YWCA分室

■声の奉仕

【活動方針・活動目標】

視覚障がい者のための朗読奉仕活動を行なう。技術向上のため月1回講師による朗読の学習、指導を受け、所属している兵庫県声の図書赤十字奉仕団を通じ、各種図書の録音・編集・デジタル化などしたものをリスナーに発送

【活動計画】

①例会／連絡会

目的：声の奉仕グループの運営

内容：日赤運営委員会報告、声の奉仕運営に関する話し合い、担当するCD出版物の内容決定など

対象者：メンバー

実施日時：8月以外の毎月第2火曜日

実施頻度（回数）：11回／年

実施場所：神戸YWCA本館

②例会／朗読勉強会

目的：朗読技術などの向上

内容：実際に朗読し、講師の指導を受ける。

対象者：メンバー

実施日時：8月以外の毎月第4火曜日

実施頻度（回数）：11回／年

実施場所：神戸YWCA本館

③発声練習／「つちのこ」企画など

目的：「つちのこ」の企画、制作など

内容：・発声練習

・年1～2回担当の「つちのこ」の企画、制作など

・単行図書の提案など

対象者：メンバー有志

実施日時：毎月第3金曜日

実施頻度（回数）：12回／年

実施場所：日赤兵庫県支部

④録音、編集

目的：録音、編集

内容：神戸YWCAが担当するPHPの録音、「花時計」「つちのこ」の録音・編集、PHP全体の編集

対象者：担当メンバー

実施日時：適宜

実施場所：日赤兵庫県支部、各自宅

■カフェもぐもぐ

【活動方針・活動目標】

コミュニティーカフェのオープンを目指し、少しずつ準備を始める。

- ・当事者の声を聴きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行なう。
- ・仲間を増やす。

【活動計画】

①カフェもぐもぐ定例会

目的：・若年性認知症の人や家族、仲間たちがほっとしてつながる場となる。

・若年性認知症の人が集い、生きがいを持って働くことができる場をつくる。

内容：・カフェでの食事づくりと昼食（午前）

・交流の時、グッズ制作など（午後）

・外出プログラム（年数回）

対象者：若年性認知症の人とその仲間

実施日時：毎月第1土曜日 10時30分～15時

実施期間／頻度（回数）：12回／年、費用 参加費300円／回、食費400円／回

実施場所：神戸YWCA分室、その他

備考：スタッフミーティング：毎月第3木曜日15時、毎月第1土曜日15時

②カフェもぐもぐ若年性認知症フォーラム

目的：啓発活動

内容：未定

対象者：若年性認知症当事者、家族、興味のある人

実施日時：未定

実施期間／頻度（回数）：1回／年（秋頃）

実施場所：神戸YWCA本館

③認知症サポーター養成研修

目的：認知症を学び地域で支えるためのサポーター養成

内容：神戸市認知症サポーター養成研修

対象者：興味のある人

実施日時：未定

実施期間／頻度（回数）：1回／年（6月頃）、費用無料

実施場所：未定

備考：講座修了者にはオレンジリングが渡される。

■神戸YWCAまごの手

【事業方針・事業目標】

- ・高齢や障害疾病等により支援を必要とする人が、地域の中でその人らしい暮らしを継続するために支援する。
- ・子育て中の家族を支援する。
 - ①神戸YWCA総合サポートセンター（仮称）の立ちあげに向けて、神戸YWCAの他の地域福祉活動と連携する。
 - ②地域包括ケアの実現を目指して、神戸YWCAの地域福祉活動、医療機関や行政、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所等と連携を強化する。
 - ③利用者一人ひとりに寄り添い、要支援から要介護、ターミナルまで切れ目のない支援を提供する。
 - ④よりよいサービス提供に繋がるよう、事業所体制を整え、研修を充実させる。
 - ⑤次代を担う人材を確保し、育成する。

【事業計画】

＜居宅介護支援事業＞

介護保険に関する相談、申請の代行、ケアプランの作成など、介護保険サービス利用の支援を行なう。

- ・介護保険法に規定する居宅介護支援
- ・介護保険法に規定する介護予防支援（委託）

＜訪問介護事業＞

支援を要する人に対して、居宅等を訪問して、身体介護、育児支援、生活援助、家事援助などのサービス提供を行なう。サービス種類は下記のとおり。

- ・介護保険法に規定する訪問介護
- ・介護保険法に規定する介護予防訪問サービス（神戸市介護予防・日常生活支援総合事業）
- ・介護保険法に規定する生活支援訪問サービス（神戸市介護予防・日常生活支援総合事業）
- ・障害者総合支援法に規定する居宅介護
- ・障害者総合支援法に規定する同行援護
- ・障害者総合支援法に規定する移動支援（神戸市地域生活支援事業）
- ・産後ホームヘルプサービス（神戸市養育支援訪問事業）
- ・養育支援ホームヘルプサービス（神戸市養育支援訪問事業）
- ・ほっとヘルパーサービス（神戸市認知症高齢者訪問支援員派遣事業）
- ・まごの手はひと（自費サービス）

■神戸YWCA保育園

【事業方針・事業目標】

- ・子育てをしている家族をサポートし、一人ひとりの子どもの健やかな成長と幸せを実現する。
- ・子どもも周りの大人も関わりながら、たくさんの心を動かす体験をする。

【事業計画】

保育理念：キリスト教精神のもとに一人ひとりの身体と心に寄り添い、いのちを大切にする保育を目指す。

保育方針：少人数で家庭的な環境で個性を大切にしつつ、生活習慣の基礎を身に着ける。温かいふれあいや遊びを通して、豊かな情操を養う。人との関わりや絆（愛・信頼）の基礎を培う。

開所日時：月曜日～土曜日（週6日）標準時間7時30分～18時30分（延長保育あり）

短時間 8時30分～16時30分（延長保育あり）＊一時保育もあり

利用者：生後6か月～3歳未満児

定員：12人（ただし、変動する場合あり）

保育内容：・年齢、月齢にとらわれず、個々の子どもの成長に合わせた保育を行なう。

- ・散歩や近所の公園で、楽しみながらできる遊びでしなやかな体をつくる。
- ・強い刺激ではなく優しい語りや歌、繰り返し読む絵本を大切にする。
- ・季節感、自然を取り入れたあそびで心を動かす体験を重ねる。
- ・子どもと共に祈る。（毎日の祈りと讃美歌）
- ・季節やキリスト教の行事を大切にする。（周りの人たちと共に）

職員体制：園長（常勤1）、保育士（常勤2、パート6）、管理栄養士（パート1）、調理員（パート1）

その他：・避難訓練（1回／月）、救急訓練の実施（1回／2か月）

- ・近隣の小規模保育園や連携園との交流の機会を増やす（近隣の親子を誘う）。
- ・園の近隣の方々、地域との繋がりを大切にする（花の日・敬老の日交流、地域行事参加）。
- ・保育の質の向上のため自己評価制度を取り入れ、振り返りを行なう。

＜その他プログラム：母の集い＞

目的：お母さんたちが交流できる場所づくり

内容：子どもたちも一緒に食事をして、お母さんがゆっくり、気軽に話せる会とする。

対象者：在園しているお母さんたち

実施日時：7月9日（火）、11月11日（月）、3月19日（木）17時～19時30分まで

実施頻度（回数）：1学期に1回、食事代として親子で500円

実施場所：神戸YWCA本館保育園保育室

備考：園児の兄弟の参加も可、YWCA会員参加も可

IV 生涯学習・人材育成事業

■愛農人倶楽部

【活動方針・活動目標】

- ・野菜づくりを参加者で楽しみ、野菜づくりを通じて学ぶ。
- ・神戸YWCAなどで育てた野菜を販売することで、たくさんの方に倶楽部を知ってもらう。

【活動計画】

①農作業体験（定例会）

目的：農作業体験を通じて野菜の成長、収穫、食べる、参加者との交流、地域の方との交流を楽しむ。

内容：4月 ジャがいも追肥／5月 夏野菜種まき／6月 ジャがいも収穫、さつまいも植付け／7月 玉ねぎ
収穫、夏野菜の世話／8月 雑草刈り、夏野菜の世話／9月 大根、蕪種まき、白菜苗植付け／10月 さ
つまいも収穫、大根間引き／11月 玉葱植付け、豆類種まき、大根追肥、農園餅つき大会／12月 大根
収穫／1月 大根収穫／2月 玉ねぎ追肥／3月 ジャがいも植付け

対象者：大人、子ども

実施頻度（回数）：15回／年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

②収穫祭

目的：みんなで収穫し、料理で食べる楽しみを満喫し、参加者や地域の方々との交流を楽しむ。

内容：野菜収穫と料理づくり

実施日時：6月か7月、10月、12月、2月

対象者：大人、子ども

実施頻度（回数）：15回／年

実施頻度（回数）：2～3回／年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）もしくは神戸YWCA分室

③じゃがじゃがいも掘り

目的：じゃがいも掘りの楽しさ、農作業の素晴らしさを満喫し、地域の人との交流を楽しむ。

プログラム内容：じゃがいも掘り

対象者：大人と子ども

実施日時：6月～7月上旬

実施期間：1日

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

④さつまいもほりほり

目的：さつまいも掘りの楽しさ、農作業の素晴らしさを満喫し、地域の人との交流を楽しむ。

内容：さつまいも掘り体験

対象者：大人と子ども

実施日時：10月～11月上旬

実施期間：1日

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

⑤農園もちつき大会

目的：もちつきと農作業体験と地域の人との交流を楽しむ。

内容：大根収穫ともちつき体験

対象者：大人と子ども

実施日時：11月

実施期間：1日

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

⑥うんとこしょ、どっこいしょの大根抜きと撮影会

目的：大根収穫の楽しさを味わい、農作業体験と地域の人との交流を楽しむ。

内容：大根収穫、大根との記念撮影

対象者：大人と子ども

実施日時：12月

実施期間：1日

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

■アフタヌーン・ティー

2019年度については未定

■文学講座

【活動方針・活動目標】

文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

【活動計画】

目的：文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

内容：「枕草子」をメンバーどうしで学ぶ。

対象者：一般

実施日時：毎月第3火曜日、13時30分～15時30分

実施頻度（回数）：11回／年（8月は休会）

実施場所：神戸YWCA本館

■マザースカレッジ企画会

【活動方針・活動目標】

- ・よりよく生きるために、子ども、おとなが本と出会うことを支援する。
- ・「ことばの力」「生きる糧」「人が育つ」をキーワードに、研究会や子ども文庫活動を実施する。
- ・それぞれの地域で貢献できる質の高いボランティアの養成を目指す。

【活動計画】

①ストーリーテリング研究会

目的：ストーリーテラーとしての資質を向上させ、それぞれが活動の場で学んだことを活かす。

内容：・ストーリーテリングの実践、合評

・児童文学作品を読んで感想と意見交換

・指導者を目指し「ストーリーテリングとは？」というテーマでレポート提出、意見交換

対象者：図書館、学校、児童館等のおはなしボランティア

実施日時：5月、6月、9月、10月、11月、12月の第4金曜日 10時～13時

実施頻度（回数）：7回／年

実施場所：神戸市青少年会館

②神戸真生塾

目的：絵本、おはなしを通して、子どもたちと楽しみを分かち合う。

内容：絵本の読み聞かせ（ストーリーテリング）

対象者：子どもたち（4～6歳）と神戸真生塾職員

実施日時：毎月第3日曜日13時30分～14時30分

実施頻度（回数）：10回／年（8月、12月は休会）

実施場所：神戸真生塾

■わいわい科学クラブ

【活動方針・活動目標】

- ・身近な題材で科学的実験や物づくりを体験する「わいわい科学クラブ出前教室」の活動を行なう。
- ・出前教室で取りあげる実験や物づくりのプランを立てる等「わいわい科学クラブ出前教室」の態勢を整える。その後外部にも発信して申し込みを募る。
- ・当面は「わいわいデイルーム」や「はっぴー・すくーる」に出向き、高齢者や外国にルーツをもつ子どもたちにも実験や物づくりの楽しさを知らせる。

【活動計画】

①わいわい科学クラブ出前教室

目的：「わいわいデイルーム」や「はっぴー・すくーる」のプログラムのひとつとして実施する。

内容：身近な科学的現象をテーマとした実験や工作を体験する。

対象者：高齢者、外国にルーツをもつ子どもたち（中高生）

実施日時：わいわいデイルーム 火曜午後の1時間

はっぴー・すくーる 土曜午後の1～2時間

実施頻度（回数）：わいわいデイルーム4～5回／年、はっぴー・すくーる1～2回／年

実施場所：神戸YWCA分室または本館

神戸YWCA学院

■日本語コース

【事業方針・事業目標】

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行なう。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：短期集中型で日本語を総合的に学びたい学習者を対象にした1日3時間、週5日または週3日のクラス。

日本で生活している、または、生活する予定がある学習者を対象に、すぐに使える実用的な日本語のレッスンを行なう。日本語の構造、聞く、話す、書く、読むを総合的に学習することで、実用的で正しい日本語を身に付けることを目指す。

内容：文法、会話、発音、文字など

対象者：初級～中級

実施日時：1期：4月9日（月）～ 7月6日（金） *4月30日（月）～5月5日（金）休み

2期：9月3日（月）～ 11月22日（木）

3期：12月3日（月）～ 3月8日（金） *12月24日（月）～1月6日（日）冬期休暇

実施期間：3学期制、12週／期

5回／週（初級コース）・3日／週（中・上級コース）、各日3時間

実施場所：神戸YWCA本館

②プライベートレッスン

目的：学習者が学びたい内容を学習者に合ったレベルとペースで学ぶためのレッスンを行なう。

内容：受講生の希望に沿う。

対象者：個別レッスン希望者、ビジネス日本語の勉強の希望者など

実施期間：10回／1クール、各日90分、子ども各日45分

実施頻度（回数）：通年／随時

実施場所：神戸YWCA本館

備考：セミプライベートレッスン（2人～4人）あり。派遣レッスンは、派遣手数料1,000円／回。

③兵庫県高等技術専門学校委託訓練事業「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」（予定）

目的：正式な日本語教育を受ける機会がなかった外国人（日本国籍含む）生活者が将来自立した生活を営めるよう、日本語と基礎的なビジネススキルのレベルアップを図る。

内容：就職に必要な正確な基礎日本語、面接時の日本語、ビジネスマナー、基礎的なITスキル、職場見学、職業人講話等（予定）

対象者：初心者向け（予定）

実施日時：9月下旬～12月下旬（予定）

実施期間：3か月（予定）、5日／週、各日9:30～16:10（50分×6コマ）（予定）

実施場所：神戸YWCA本館

備考：受講者申込先等はハローワーク

④兵庫県国際交流協会委託事業「はっぴー・すくーる 神戸YWCA」

目的：当事業は以下の3つのプログラムで構成される（予定）

＜ママの日本語クラス＞

日本語を母語としない外国人児童・生徒（日本国籍も含む）の母親および妊娠中の方を対象に、出産や育児、日本社会における子育てに関する基礎的な日本語学習の機会を提供する。同時に、日本語が不自由なため地域で孤立しがちな母親たちが互いの悩みや意見を交換し、支え合うセーフ・スペースおよびネットワーク・スペースの確立を目指す。

＜はっぴー・さぼーと＞

日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）児童・生徒を対象に、学校の勉強に必要な科目学習の提供と、居場所づくりを行なう。

＜はっぴー・すくーる＞

外国人児童生徒の進路や進学をサポート。

実施頻度（回数）：ママの日本語 2回／月

はっぴー・さぼーと 1回／週、毎週土曜日

はっぴー・すくーる 4回／年（予定）

実施場所：「ママの日本語」は神戸YWCA分室、賀川記念館（予定）、それ以外は、神戸YWCA本館

⑤神戸YWCA学院奨学金事業・兵庫県国際交流協会委託事業「勉強に役立つ日本語クラス」

目的：日本語を母語としない外国人児童・生徒（日本国籍も含む）の生活日本語と教科日本語を指導する。

内容：学校生活に必要な日本語、教科を学ぶために必要な日本語

対象者：日本語を母語としない13歳～18歳までの外国人児童・生徒（日本国籍も含む）

実施日時：7月29日（月）～8月16日（金）（予定）

実施期間：3週間、5日／週、各日9時30分～13時20分

実施場所：神戸YWCA本館

⑥日本語能力試験対策講座

目的：日本語能力試験に対応した、効果的な日本語学習方法を伝える。

内容：日本語能力試験対策（文法、読解、聴解）

対象者：日本語能力レベルN3～N1の学習者

実施日時：5月～6月、10月～11月

実施期間：全8回程度、90分／回

実施頻度（回数）：2回／年

実施場所：神戸YWCA本館

⑦キリスト教関連日本語コース

目的：日本の教会で礼拝や説教を行なっている宣教師などにキリスト教の日本語を学ぶ機会を提供する。

内容：日本語、礼拝・説教原稿日本語添削など

対象者：日本語中級レベルの学習者

実施日時：随時

実施期間：随時

実施頻度（回数）：随時

⑧企業等で働く外国人の日本語クラス

目的：技能実習生等が、企業で働くために必要な、仕事のための日本語のレッスンを行なう。企業への講師派遣も含む。

内容：仕事で必要とされる日本語（文法、会話、発音、文字）など

対象者：初級～上級

実施頻度（回数）：随時

実施場所：神戸YWCA本館、派遣先

⑨親子のためのプレスクール

目的：幼稚園、保育園等に通う外国人親子に、公立小学校入学に備えた日本語や日本事情を学ぶ機会を提供する。

内容：幼稚園・保育園等の行事等に合わせて必要な日本語を学ぶ。公立小学校の入学準備を行なう。

対象者：幼稚園、保育園等に通う外国籍の保護者

実施日時：随時（月1回程度）

実施期間：通年

実施場所：幼稚園・保育園など

備考：定期的にクラスを持つことで、外国籍の保護者どうしの交流の場、居場所となるクラスを目指す。

■日本語教師養成コース

【事業方針・事業目標】

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師や日本語ボランティアを養成する。

【事業計画】

①夏期日本語集中講座

目的：帝塚山学院大学、神戸女学院大学の実習の受け入れを行なう。

内容：帝塚山学院大学、神戸女学院大学の実習の受け入れのためのクラス（夏季日本語集中講座）提供

実施日時：7月27日～8月2日（予定）＊7月26日準備

実施場所：神戸YWCA本館

備考：プレイスメントテストは7月6日（予定）に実施する。

②日本語ボランティア養成講座

目的：日本語ボランティアの入門講座として、日本語の構造と教え方の基礎を伝える。

内容：日本語教育の考え方を講義・演習で学ぶ。

対象者：日本語に興味がある人、日本語ボランティア希望者、現在ボランティアをしているが教え方が分からない人など

実施日時：土曜日10時～12時30分 全5回

実施期間：5月18日～6月15日（予定）／ 10月12日～11月9日（予定）

実施場所：神戸YWCA本館

③日本語教師スキルアップ講座

目的：講座と実習を通して、教師経験がおおむね3年以下の日本語教師のスキルアップを行なう。

内容：日本語教育について基本的な知識は持っているが、実際の教え方がわからない人たちが、授業準備や教案の書き方のポイント、クラス運営の流れ等を学び、実践する。別途プライベートレッスン（相談）も提供する。

対象者：日本語教育に携わっている新人日本語教師など

実施日時：3月（予定）

実施場所：神戸YWCA本館

④「やさしい日本語」講師派遣

目的：日本人と外国人の共生のためのツール「やさしい日本語」を普及させる。

内容：やさしい日本語の出前ワークショップ

対象者：国際交流協会、市役所窓口、日本語ボランティア教室、外国にルーツをもつ子どもの通う学校や保育園・幼稚園、自治会など

実施日時：随時

実施場所：派遣先

⑤アドバイザー派遣

目的：日本語教育のプロの知識と経験により、日本語ボランティアの活動を支える。

内容：日本語ボランティアへのアドバイス

対象者：国際交流協会、日本語ボランティア教室など

実施日時：随時

実施場所：派遣先

■外国語コース

【事業方針・事業目標】

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応えたクラス・プログラム運営に努める。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：国際理解のための外国語をネイティブ講師から学び、コミュニケーションスキルを伸ばせる少人数のクラスを提供する。

内容：英語（初級～中上級4クラス）・準中級ハングル（1クラス）を実施

対象者：一般

実施日時：火、水、木、土曜日 11時15分～12時45分、13時30分～15時、18時30分～19時45分
（計5クラス）

実施期間：年3学期制

実施頻度（回数）：各学期12回（週1回）

実施場所：神戸YWCA本館

②プライベートコース

目的：個人または少人数グループのニーズに応じた形でフレキシブルな外国語のレッスンを提供する。

内容：英語（要望があれば他の外国語も）のプライベートレッスンを実施

対象者：一般

実施日時：学習者のニーズにあわせて日時・講師を決定

実施期間：随時

実施頻度（回数）：原則週1回（90分レッスン）、10回1クール

実施場所：神戸YWCA本館

③カスタムコース

目的：学習者の目的に特化した内容でカスタマイズした外国語クラスを提供する。

内容：・All Together（海外帰国生など英語学習経験のある子どものための英語クラス。年少児～中学生対象、個々の希望に沿った形で英語を保持）

・シニア英会話

対象者：All Together（5歳～中学生）、シニア英会話：一般 ＊原則として3人以上で開講

実施日時：All Together：土曜日（11時15分～12時45分、13時45分～15時15分、15時30分～17時の3クラス）
シニア英会話：火曜日（10時30分～12時）

実施期間：年3学期制

実施頻度（回数）：All Together：春学期13回、秋学期13回、冬学期10回
シニア英会話：各学期12回

実施場所：神戸YWCA本館

④オフキャンパス

目的：グループの希望する場所に講師を派遣し、外国語レッスンを提供する。

内容：・コープカルチャー宝塚（英語2クラス、ハングル3クラス）
・兵庫県Dクラス（英会話1クラス）

対象者：一般

実施日時：コープカルチャー宝塚：月曜日・木曜日／兵庫県Dクラス：木曜日

実施期間：年間を通じて開講

実施頻度（回数）：30回程度／年

実施場所：コープカルチャー宝塚、兵庫県職員会館

⑤JOES

目的：公益財団法人海外子女教育振興財団の外国語保持教室（神戸教室）に主任講師および講師を派遣する。

内容：海外帰国生を対象とした英語保持プログラム

対象者：海外帰国生（小学2年生～中学3年生）

実施日時：土曜日 14時15分～15時45分、16時～17時30分

実施期間：4月～3月（年3学期制）

実施頻度（回数）：年36回

実施場所：東京国際ビジネスカレッジ神戸校

⑥特別講座

目的：外国語をコミュニケーションツールのひとつと捉え、言葉の背景にあるカルチャーへの理解を深めることで多文化共生の地域づくりに活かす。

内容：・「英語で聴く！」シリーズ（様々なテーマの講座を英語だけで聴く）

・「外国語に触れる」シリーズ（地域で暮らす外国人の多様な母語について知るミニ講座）

対象者：一般

実施日時：不定期

実施期間：随時

実施頻度（回数）：各6回程度／年

実施場所：神戸YWCA本館

■地域福祉コース

【事業方針・事業目標】

- ・地域福祉の向上を目指して、福祉人材養成および啓発を行なう。
- ・介護・福祉の専門職のスキルアップ研修を企画実施する。
- ・市民の福祉力向上につながるプログラムを企画実施する。

【事業計画】

①介護・福祉職スキルアップ研修

目的:介護・福祉職のスキルアップを目指す。

内容:未定

対象者:介護・福祉専門職、講座内容に関心のある人

実施日時:未定

実施頻度(回数):2回/年程度

実施場所:神戸YWCA本館

■文化教養コース

【事業方針・事業目標】

一人ひとりがエンパワメントされるために必要な知識やスキルを提供する。

【事業計画】

①ピアノ教室

目的:ピアノのレッスンを通して生涯学習として音楽を楽しむ。

内容:受講者一人ひとりの目標やレベルに合わせた個人レッスン

対象者:初めての人の、もう一度習いたい人、子どもから大人までレベルを問わない。

実施頻度(回数):1回/週、または2回/月。月曜コースのみ

実施場所:神戸YWCA分室

②発声&歌唱教室

目的:全身を使って歌い、表現することで、リフレッシュする。

内容:腹式呼吸を身につけて、深い呼吸で歌い、声量や声域の幅を広げていく。

唱歌・抒情歌・歌曲等、受講生の希望する曲から取りあげて歌う。

対象者:一般(グループレッスン)

実施頻度(回数):1回/月(第1月曜日19:00~20:00)

実施場所:神戸YWCA本館

V 活動共通事業

■キリスト教基盤部

【活動方針・活動目標】

標語聖句が、具体的に会員に浸透するような働きを考える。

【活動計画】

①神戸YMCA/YWCA合同祈祷週

目的:世界中のYMCAとYWCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈祷週とし、1904年以来毎年共に祈りの時を守っている。この1週間、YMCA/YWCA運動が、よりよい世界を実現するための基盤となる魂のビジョンを再確認する。

内容:・合同祈祷週礼拝

・期間中それぞれがプログラムを計画(1回~数回)

対象者:神戸YMCA会員、神戸YWCA会員および一般

実施日時:11月12日(火)(予定)

実施頻度(回数):11月10日(日)~16日(土)(予定)

実施場所:神戸YWCA、神戸YMCA、その他

②神戸YWCAクリスマス

目的：・会員がクリスマスの意味を学ぶ。

・イエスの誕生の喜びを届け、共に祝う。

内容：クリスマス礼拝と祝会、クリスマスマーケット

対象者：神戸YWCA会員および一般

実施日時：12月7日（土）（予定）＊アドベント12月1日～

実施場所：神戸YWCA本館チャペル

③神戸市民クリスマス

目的：・クリスマスの喜びを知り、共に祈ることの大切さを確認する。

・他のキリスト教団体との協働によるエキュメニカル運動を目指す。

内容：キャロリング、子どもプログラム、ほっとタイム、祈りと祝福のときなどのプログラムを予定

対象者：神戸市民など

実施日時：12月13日（金）

実施場所：日本基督教団神戸教会

備考：神戸市内および近郊のキリスト教諸教会と神戸YMCA、神戸YWCAが協力して委員会を組織し、開催する。会場教会は持ち回り。

④世界祈祷日

目的：世界祈祷日国際委員会が中心となり、世界中で教会の女性たちによって実施される。テーマにそって共に祈り合い、キリストの愛を世界に広める。世界祈祷日の献金は、式文作成国の女性たちの活動、また、国内外の女性たちのための活動に捧げられる。

内容：礼拝（礼拝内容企画の担当団体の持ち回り）

対象者：神戸阪神地区キリスト教各教会教派・団体メンバーおよび一般

実施日時：2020年3月6日（金）＊予定

実施場所：未定

備考：1887年アメリカの女性たちが移住者や抑圧されている人たちを忘れないために、世界祈祷日を始めた。その後二度の世界大戦を経験し、和解と平和を求める祈りへと教派を超えて広がった。

⑤神戸YMCA/YWCAイースター早天礼拝

目的：神戸YMCA/YWCA会員と共にイースターを祝う。

内容：・イースターエッグの制作（神戸YWCA担当）

・イースター礼拝および交わりのひととき（YMCA/YWCAで礼拝役割分担あり）

対象者：神戸YMCA/YWCA会員、職員

実施日時：2019年4月21日（日）7時～8時（2018年度）、2020年4月12日（日）7時～8時（2019年度）

実施場所：東遊園地（雨天未定）

■讃美歌を歌おうかい

【活動方針・活動目標】

歌うことは健康にもよいので共に楽しく歌いたい。

【活動計画】

目的：讃美歌を皆で楽しく歌う。

内容：讃美歌Ⅱ編および讃美歌21より、毎回10曲くらいを皆で歌う。

対象者：一般

実施日時：毎月第1木曜日15時～16時

実施頻度（回数）：11回／年（8月は休会）

実施場所：神戸YWCA本館

■聖書を読む会

【活動方針・活動目標】

聖書の学びにより、イエス・キリストの愛と平和が広がるように願う。

【活動計画】

目的：聖書を読み、イエス・キリストの平和を学ぶ。

内容：新約聖書ルカによる福音書を読む。

対象者：一般

実施日時：毎月第1木曜日13時30分～15時

実施頻度（回数）：11回／年（8月は休会）

実施場所：神戸YWCA本館

■会員委員会

【活動方針・活動目標】

会員・会友の現状を把握し、サービスの向上を図る。

【活動計画】

会員サービスとして誕生日カード・グリーティングカードの送付を継続する。

■運営委員会

【活動方針・活動目標】

- ・YWCAのビジョン・目標を具現化する活動を全会員と目指す。
- ・楽しくわくわくする会員活動となるように働きかける。

【活動計画】

①定例運営委員会

目的：活動方針・目標を達成するための議論と決定

内容：会員活動関連、世界YWCA、日本YWCA、他市YWCA、他団体からの要請および連帯等

対象者：運営委員

実施頻度：12回／年

実施場所：神戸YWCA本館

②キックオフ・ミーティング

目的：・部会、グループ運営のオリエンテーション

- ・リーダーシップトレーニング

内容：・日本YWCAおよび神戸YWCAの目的と組織概要、運営規約について確認

- ・各部・各グループの活動目標の確認

- ・1年をスタートするにあたっての規範づくり

対象者：会員および会友、ボランティア

実施日時：2019年5月～6月

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

③日本YWCA「地域YWCAを主体とした活動（LA）第Ⅱ期」連携事業 会員のパワーアップ計画第2弾

目的：・4市YWCA（京都、大阪、名古屋、神戸）の会員、特に運営委員が元気になり会員活動を活性化させる。

新しいメンバーを巻き込みながら、YWCA活動を継承していく具体策を試行する。

内 容：4市YWCA合同合宿など

対象者：4市YWCAの運営委員、会員

実施日時：未定

実施場所：名古屋

備考：主担当は京都YWCA。2019年度は名古屋YWCAがプログラムの実施担当。

④第100回定期会員集会

目的：神戸YWCAの会員が主体的に組織運営にかかわること、ならびに会員どうしの交流

内容：・2019年度報告と2020年度計画の承認

- ・会員相互の交流を図るプログラムの実施

対象者：会員（会友、その他希望者も参加可能。ただし議決権はない）

実施日時：2020年3月14日（土）

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

⑤世界YWCAデー

目的：世界YWCAデー（毎年4月24日）を通して、世界中のYWCAの働きを覚え、互いの活動を知り、応援する。

内容：2019年11月17日～22日に南アフリカにて世界YWCA総会が開催される。神戸YWCAからも2人が代議員・オブザーバーとして参加することから、この機会に、総会でのテーマや南アフリカYWCAについて学ぶと共に派遣されるメンバーへの応援と励まし、派遣のための募金を募る時とする。

対象者：会員、会友、および一般

実施日時：4月24日（水）前後

実施場所：神戸YWCA本館

⑥つながるプロジェクト

目的：会員のエンパワメントおよび情報交換

内容：会員活動の情報を共有する「つながるメール」の配信と、顔を合わせる場づくりを実施する。

対象者：「つながるメール」は会員対象、場づくりは会員および一般

実施日時：「つながるメール」配信は運営委員会開催後速やかに実施

実施頻度：随時／年

⑦ボランティア説明会

目的：神戸YWCAの新しい仲間を募る。

内容：・世界にネットワークを持つ国際NGOであるYWCAの紹介

・神戸YWCAの活動紹介、参加を希望する活動の説明等

・神戸YWCA会員制度の紹介

対象者：初めて神戸YWCAで活動する人、活動したいと思う人

実施頻度：随時

⑧ビジョンミーティング

目的：100周年以後の神戸YWCAの新しい組織の形を明確にし、具体化する。

内容：ビジョンミーティングの開催など

対象者：会員、理事、職員

実施日時：未定

VI 広報・ファンドレイジング

■機関紙編集部

【活動方針・活動目標】

会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝えるために機関紙を発行する。

【活動計画】

①「神戸YWCA機関紙」発行

目的：会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝える機関紙を発行する。

内容：1面：神戸YWCAの方針に沿ったオピニオン記事の掲載（年に3回程度外部執筆者に依頼）

2～3面：各部・グループの活動やイベントの予告報告記事、連載記事（「たてごと」「あの不思議な光景を見届けよう」「はッピーあるばむ」「めるぼるん通信」など）

4面：事業関係、神戸YWCAイベント予告、お誘い、事務報告

対象者：会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体など

実施日時：偶数月初めに発行

実施頻度（回数）：6回／年（偶数月）

実施場所：神戸YWCA本館

備考：各号発行毎に約4回の編集作業を行なう

・企画ミーティング（紙面内容検討、原稿依頼状送付）、原稿催促、生原稿チェック、原稿打ち込み、レイアウト作業（担当職員）、レイアウトチェック、最終校正、発送

・発送時に日本YWCA機関紙と神戸YWCAの各部・グループ主催のイベント・講演会のチラシを同封

■100周年記念事業実行委員会

【活動方針・活動目標】

・神戸YWCAは2020年3月に創立100周年を迎える。100周年に向けて、記念事業全体の企画・運営を行なう。

【活動計画】

①記念式典

目的：神戸YWCAに関わった方々への感謝を現し、新しいスタートに際して心をひとつにする。

内容：未定

日時：2021年3月20日（土）

場所：日本基督教団神戸聖愛教会（予定）

対象者：会員、会友、賛助員、他市YWCA、関係者・団体

②記念募金

目的：100周年を機に、神戸YWCAへの支援を募る。

内容：募金使途は100周年事業および100周年以後の神戸YWCAの活動のため。目標額は2年間で1,000万円とする。

実施期間：2019年4月～2021年3月（2年間）

③記念誌

目的：2021年3月の記念式典までに神戸YWCA100年の歴史をまとめたものの完成を目指す。

内容：・個人収蔵の資料提供、聞き取り、書きおこしなど

・写真整理

・年表整理

④記念事業

目的：すべての会員と共につくりあげる100周年とする。

内容：・100周年記念事業を盛りあげる。（ロゴ作成等）

・100周年以後の神戸YWCAビジョンに関連するイベント実施

・100周年募金につなげるイベント実施

期間：2019年4月～2021年3月（2年間）

■ファンドレイジング実行委員会

【活動方針・活動目標】

・会員活動の、持続可能なファンドレイジングの形を検討および実施する。

・マネジメントの視野をもったファンド・広報を考える。

【活動計画】

内容：・バザーおよびそれ以外にファンドとなりうる活動の検討

・上記検討のうえ、その年度の目標額を達成する。

実施日時：未定

実施場所：未定

VII 理事会

【方針・目標】

・将来の時代状況の変化を見据え、中長期的視点に立って事業課題を解決する。

・会員活動の活性化のために、安定的な組織運営と各事業の有機的な連携を目指す。

・100周年（2020年）以降の神戸YWCAのビジョンの明確化

【活動計画】

・プロジェクトYの取り組みを継続する。

・事業と財政の再評価を行ない、中長期計画をたてる。特にまごの手を含めた地域福祉事業の改革と、社会変化に応じた日本語教育事業を展開する。

・2020年の100周年にむけて、100周年以後の神戸YWCAのビジョンを明確にする。